

●技術情報

Q&A

[6] 作物別施用法（野菜類）

Q6-4-26 根菜類に対してどのような効果がありますか？

A6-4-26 根菜類は肌の色艶などの色沢、形状の優れたものが高品質であり、この品質低下に最も影響するのがセンチュウ（特にネグサレセンチュウ）の被害です。ゴボウでは根部が黒く褐変するヤケ症状、ニンジン、ダイコンでは乳白色や黒ゴマ粒のような斑点症状、さらにニンジンでは裂根、岐根も発生します。

石灰窒素はセンチュウに対して 50 ～ 100kg/10a 施用の土壌混和で農薬登録されています。播種前の 10 ～ 14 日前に石灰窒素を施用し、不足養分は化成肥料で補います。石灰窒素の窒素は肥効が持続するため、追肥を省略でき、地下部の肥大も良好となります。